

◆一行作文

「私が今、

楽しみにしていること」

優秀作品をご紹介します。

愛別町長賞

・旬の食べ物、食べて食べて食べまくる。

小6 吉野 龍

愛別町教育長賞

・あこがれのプロ野球家族でエスコン楽しみだ。

小4 中田 笙路

愛別町青少年育成協議会委員賞

・やすみじかん、ちばせんせいとみんなと

ドッジビーをすることがたのしみです。

小1 善方 梅花

・いねかりの

きかいをうんてんするのがたのしみ。

小2 成田 有紗

・きれいだな家ぞくいっしょに見る花火。

小5 工藤 悠誠

・身近な人とくらせる今が一番楽しい。

小6 佐橋 桃花

・夏休み愛東町に行き

むこうの人々の暮らしを体験。

中1 津久井柊叶

・学校祭でせいっぱい盛り上げる。

あいべつ校2年 丹羽 璃空

◇児童、生徒の皆様

ご協力ありがとうございました。

◆青少年育成研修の集い 兼 地域学校協働活動ボランティア 研修が開催されました。



11月9日、総合センター大ホールにおいて、こころの相談室 がじゅまる 代表 寺崎真一郎さんをお迎えし『HSPとHSC～繊細さを読み解く』と題して講演会が開催されました。

5人に1人は存在すると言われるHSP（人一倍敏感な人）メディアでもよく取り上げられていますが、HSPと診断されて自分の生きずらさの原因が分かって楽になった人もいれば、そういう線引きをしないほうがいい場合もあり、その子その子に向き合い、理解する事が大事であることや、メディアやSNSなどの情報に踊らされない、など興味深いお話を聞くことができました。

事例もお話していただきながら、まだまだ奥深く、参加者からは「また聞きたい」「まだ聞きたい」と、多くの参加者の感想がありました。

また、子育て中の方にも参加してほしいので、日時を配慮してほしいという声もありました。

会員寄稿

「あきらめたら
そこで試合終了ですよ・・・？」

幼児センター父母と職員の会

中 田 雅 浩



このセリフは、ご存知の方も多いと思います『スラムダンク』安西先生の主人公桜木花道に、最後まで希望を捨ててはいけないといった、多くの読者に影響を与えた印象強いセリフだと思います。この他にも人それぞれの好きなマンガの好きな場面、セリフがあると思います。その一言で感動や奮起、癒し、時には背中を押してくれたのではないのでしょうか？「人にできて、君だけにできない事なんてあるもんか」誰でも簡単に乗れる竹馬の道具にさえ、逃げられてしまったのび太にこれで良かったんだと懸命に練習して最後には、なんでこんな簡単な事が出来なかったんだと笑顔を見せるのび太への『ドラえもん』のセリフです。

他にも挑戦や諦めずに続け背中を押してくれる「海賊王におれはなる！」『ONE PIECE』「挑戦を止めた時が人生の終わる時」『HUNTER×HUNTER』「新しいモノ作ろうって話なんだ。最初は何だって仮説だろ？」『宇宙兄弟』「負けることを怖がるのをおやめなさい。それよりも、力を出さないまま終わることを恐れなさい」『エースをねらえ』「逃げた魚にいつまでも未練を残したって始まらない」『釣りキチ三平』また時には、スポ根野球マンガの代表作『巨人の星』では主人公の星飛雄馬が冬の寒さの中、毎朝10キロのランニングを

父・一徹から課せられある日いつものコースが通行止めになっていたため近道をするると終点にいた一徹にもものも言わずに殴られ鼻血に染まり倒れる飛雄馬に「ゆくてに障害のある時はつねに遠回りをえらべ！」と今では考えられませんが、苦勞は買ってでもせよ、あえて困難な道を選び自分を鍛え上げろといったセリフです。国民的マンガの『ちびまる子ちゃん』では、父・ひろしの「俺はしなくてもいい苦勞はしない主義なんだ。人生なんておもしろおかしく過ごしたほうが勝ちなんだよ」平凡な家の平凡な父親のなんと顔がゆるんでしまうセリフ。日々の生活で悩みがなく平凡に暮らすのが難しい日常を上手く力を抜いて自分らしく生きるひろしを羨ましくも思います。デジタル化が進む中でも文庫やコミックで自分のお気に入りのみつめたり、振り返ってみてはいかがでしょう。

◆子育て研修会

「親子体操で
親子の絆を
深めよう」

10月27日、カワイ体育教室 阿部幸広さんを講師に、幼児センターに通う親子対象の子育て講演会が開催されました。

幼児とその保護者など56名が参加し、母親の膝の上で子どもが飛行機に変身しての飛行機ごっこやタオルに子どもを乗せて引っ張るタオルそりなどダイナミックな遊びで子ども達は大喜びでした。

しかし、次の日何人の保護者が筋肉痛となったことでしょう。

